



図書館 だより

図書館 ☎69・3706

「おしえて! 図書館」

Q タケノコを使ったレシピを探してるんだけど?

A 料理の本は、2階、軽読書コーナーにあります。「食材別 野菜」の本棚へどうぞ。

そちらで思うような本が見つからない時は、「食文化(分類記号:383.5)」の本棚はいかがでしょう。なんだか堅苦しそうですが、郷土料理や伝統的な家庭料理の本があり、献立も紹介されていますよ。



○こんな本はいかがですか?



聞き書
ふるさとの家庭料理 11
春のおかず

農山漁村文化協会/編
農山漁村文化協会
春の食材を使った家庭料理が、食材別に紹介されています。タケノコのレシピは、17品載っています。

Q カブトの折り方が知りたい!

A 児童室の「おりがみ(分類記号:754)」の本棚にご案内しましょう。



○こんな本はいかがですか?



おぼえておきたい!
伝承おりがみ
親子であそべるミニブック

山口 真/作・絵
ポプラ社

この本には、新聞紙を使った、2種類のカブトの折り方が載っています。

また、親子で一緒に楽しみたいなら、2階の「幼児教育(分類記号:376.1)」の本棚もおすすめです。幼児向けの教材や、遊戯のアイデア集があり、折り紙の他にも楽しい遊びがいっぱい載っています。

※貸出中の場合もあります。見当たらないときは、お気軽に職員にお尋ねください。

「生まれ変わった水族館」

■リニューアル1周年

昨年の3月に、総力を結集して生き物に触れる水槽を作ってリニューアルし、爆発的人気を得て早くも1年が経ちます。人気は衰えを知らず、昔の「平日は貸し切り状態」だった悲しい竹島水族館は過去のものとなり、今ではいつでもお客さんの声で賑わっています。

以前はアシカショーをやるようにも、平日の寒い冬の午前中はお客さんが数人で、ショーをやるほうも見るほうも、まことにもって気まずい状態だったのが、今では平日の冬でもお客さんはたくさんいます。

水槽の掃除や生き物の入れ替えは、平日のお客さんの少ない時に迷惑をかけないようにやっていたのですが、今では平日でもお客さんが多いので作業がなかなか進まなく、水槽の中に入って掃除などをして見ると、ガラス越しにお客さんに見られて「お、大きな魚だな、新種か」と言われてしまいます。

増えたお客さん
お客さんが増えた理由は新しく作った水槽の効果が確かに大きいのですが、他にも若手飼育展示チームによるアットホームな展示解説や自由な発想と行動力、それを許し若手にチャンスと経験を与えてくれた館長と副館長の方針なども大きな要因となっており、新水槽のハード面とスタッフの行動力のソフト面が融合した結果です。

■気を緩めず精進!

来館して楽しんでくれたお客さんから、知り合いの人へと人伝いに良い情報が伝わる「クチコミ」の効果も大きいようで、何度も足を運んでくれる地元のお客さんはかなり増え、前年400人程度だった年間パスポートの所有者は、今年200人に達しました。

■気を緩めず精進!

昨年度は16万人の入館者目標を掲げたので、今年度はさらに増やして17万人を目指します。これからも気を緩めず、お客さんがもつと幸せになれる水族館にしていきたいです。



水族館



学芸員 小林龍二

竹島水族館
☎68・2059